

第3回地元説明会の開催結果の概要について

1 説明会の開催状況

(1) 説明対象町内会

地区名	対象町内会
荒神地区	大須賀町、松原町、猿猴橋町、東荒神町、荒神町西組、西荒神町、西蟹屋一丁目、西蟹屋二丁目、西蟹屋三丁目、西蟹屋四丁目
的場地区	的場町一丁目、的場町二丁目、金屋町、松川町、比治山町
京橋地区	京橋町北町、京橋町、稻荷町
段原地区	段原一丁目、段原二丁目一区、段原三丁目上町

(2) 説明会開催日時・参加人数

区分	開催日	開始時刻	開催形式	説明会場	参加人数
ア	1月10日(金)	15:00	集会形式 ^(※1)	段原集会所	13名
イ		18:30			
ウ	1月11日(土)	15:00		広島市留学生会館	14名
エ		18:30			
オ	1月12日(日)	10:00		広島市留学生会館	3名
カ		15:00			
キ	1月15日(水)	15:00	面談形式 ^(※2)	広島市留学生会館	5名
				参加人数合計	35名

※1「集会形式」…参加者一同に対し、指定した日時に説明

※2「面談形式」…受付時間内に来られた方を対象に個別に説明

2 説明会での主な意見等

- (1) 周辺に住んでいる人のことを考え、現在ある段原一丁目、的場町、猿猴橋町電停を残して欲しい。
- (2) 都心部に直接行くことができる的場町電停を残して欲しい。
- (3) 地元住民は、新聞記事などを見る限り、駅前大橋ルート案での整備が、ほぼ決定ではないかといったあきらめムードがある。比治山線にある的場町電停、段原一丁目電停が残れば地元は納得する可能性があると思う。
- (4) 経済の活性化のためにも観光客の方に広島へ来ていただくことが必要だと思う。広島玄関でもある広島駅の南口の整備は是非とも必要である。
- (5) 比治山線は宇品方面からの的場交差点を左折して稲荷町交差点を右折しても良いのではないかと。既存の路線を活用すればその分費用も抑えられる。
- (6) 立体構造物を造ると後々のメンテナンスに多額の費用が必要になると思う。
- (7) 広島駅から都心部までの間、わずか4分間の短縮で莫大な事業費をかけて整備する必要性が理解できない。路面電車のルート変更には反対である。まずは地元の利用者のことを優先して考えて欲しい。
- (8) 都心直結便のバスを走らせるのであれば、段原から広島駅に入って都心に行くのではなく、的場町交差点で左折して都心に向かうルートを設定して欲しい。